前橋都市計画高度利用地区の変更(前橋市決定)

都市計画高度利用地区を次のように変更する。

種 類	面積 (約 ha)	建築物の 延べ面積 の敷地面 積に対す る割合の 最高限度	建築物の 延べ面積 の敷地面 積に対す る割合の 最低限度	建築物の 建築面積 の敷地面 積に対す る割合の 最高限度	建築物 の建築 面積の 最低限 度	備考
高度利用地区 (前橋駅周辺地区)	8.0	60/10 以下	20/10 以上	8/10 以下	200 m ² 以上	既決定 S56.5.26
高度利用地区 (千代田町5番街)	0.6	65/10 以下	25/10 以上	7/10 以下	200 m ² 以上	既決定 R4.6.23
高度利用地区 (千代田町中心拠 点地区)	2.7	60/10 以下	20/10 以上	8/10 以下	200 m ² 以上	既決定 R4.6.23
高度利用地区 (JR新前橋駅東口 地区)	0.4	40/10 以下 (※1)	20/10 以上 (※1)	8/10 以下 (※1)	200 m ² 以上	今回決 定
		20/10 以下 (※2)	10/10 以上 (※2)	6/10 以下 (※2)		※1:商 業地域 ※2:工 業地域
合 計	11.7					
<p>(注1)ただし、建築物の建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度は、建築基準法第53条第3項第1号又は第2号のいずれかに該当する建築物にあつては1/10、同項第1号及び第2号に該当する建築物又は第6項第1号に該当する建築物にあつては、2/10を加えた数値とする。</p> <p>(注2)建築物の建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度を建築基準法第53条第1項各号に掲げる数値とみなして、同条第2項の規定を適用する。</p>						

「位置、区域及び壁面の位置の制限は計画図表示のとおり」

理 由

J R 新前橋駅周辺地区は市の西部に位置し、高崎・東京方面からの玄関口として利便性が高い地区である。

また、当該地区は前橋市都市計画マスタープランにおいて、交通結節点としての立地を活かした商業・業務機能や広域行政機能が集積する地域核としての役割を担う地区として位置付けられている。

土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図り、駅前に賑わいと魅力ある市街地を形成するため、市街地再開発事業の決定にあわせ、高度利用地区を指定する。